

科目名 診療画像技術学Ⅱ

1単位 30時間 昼間部2年 前期 担当講師 河合 繁

教育目標

診療画像技術学のうち、造影X線撮影およびIVRに関する分野を基礎理論から各論まで教授し、臨床で活用できる能力を習得させることを目的とする。

使用教材 診療画像技術学Ⅱa X線撮影技術学 森 浩一/西尾 誠示/五反田 留見 医療科学社
配布プリント

推奨参考書 診療放射線技術 改定13版 小塚 隆弘ほか 南江堂

出欠確認方法 点呼 **試験** 有 **評価方法** 試験、出欠、その他

授業概要

- 1回 ガイダンス
造影撮影の概要
造影剤の種類
- 2回 水溶性ヨード造影剤の基礎知識
水溶性ヨード造影剤の物理・化学的性状・副作用・排泄経路等
- 3回 副作用とその対応、造影剤使用における注意点
- 4回 泌尿器・生殖器系造影検査法
- 5回 胆嚢胆管造影検査法
- 6回 脳脊髄腔造影検査法
- 7回 上部消化管造影法
- 8回 下部消化管造影法
- 9回 血管造影検査法概論およびIVR概論
- 10回 脳血管造影法および頭頸部IVR
- 11回 心臓・大血管造影法およびIVR
- 12回 腹部造影検査法およびIVR
- 13回 非血管系IVR
- 14回 その他の造影検査法
- 15回 まとめ

【実務経験】

診療放射線技師として大学病院に20年間勤務。医療機関での実務経験をもとに、診療放射線技師が携わる各種造影検査・IVRの概要および知っておくべき基礎知識について教授します。